

沼津柿田川ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす

RI会長 イアン H. S. ライズリー
RI第2620地区ガバナー 松村 友吉
会長 前田 守
幹事 川口 尚史
例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
例会会場 沼津卸商社センター 2F
〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
TEL 055-971-6500
〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶

第1652回例会 会長挨拶

会長 前田守

皆さんこんにちは。

全国を襲った今シーズの豪雨は、7月5日から九州北部地方で、東海地方14日、22日東北地方と豪雨による災害が続いております。原因は「線状降水帯」によるもので、同じ地域に雨雲が次々に戦場になって短時間に雨が降り続く現象です。気象関連の仕事をしている関係で、以前よりこの現象には社内でも問題視しておりました。近年の統計解析で、台風での被害を除いた過去の災害でも、この「線状降水帯」が原因起こった災害は3分の2にのぼるとの日本気象学会の発表もあります。

静岡県のGISには土砂災害危険箇所や洪水ハザードマップなども公開されております。インターネットやメール配信など気象情報にはくれぐれも注意して、大切な家族の命を守ってください。なお、被災地への義援金については、皆さんに協力を仰ぐことになると思います。ご協力の程、宜しくお願い致します。

さて、先週7月18日に沼津北ロータリークラブさんの例会へ、7月20日に沼津西ロータリークラブさんの例会へ川口幹事と共に表敬訪問に行きまして。

7月22日には、静岡市の「あざれあ」で会員増強・維持セミナーが開催され、会員増強委員会の副委員長の小川会員と共に参加して参りました。会員増強・維持セミナーは12時45分に点鐘し、ガバナー挨拶から始まりました。第2620地区のロータリアンの数も下げ止まったようで、前年度末で3004名と3000名を超えたとのこと。

会員増強の取り組みについては以下のお話がありました。

- ・新入会員への研修を行っているか
- ・5年後、10年後を見据えたクラブをイメージし、若い方増強しているか

続いて、第2760地区の田中正規(タナカマサノリ)ロータリーコーディネータをお招きし講演して頂きました。「ダイナミックなクラブを目指してさらに元気で明るいクラブになるために」をテーマに講演して頂きました。

ダイナミック＝「動的な」「力強い」「精力的な」「行動的な」
戦略計画＝クラブや地区が将来に「こうありたい」というビジョンを描きそれに沿って目標と行動計画を立てる

そして、会員増強に必要な要素はクラブの活性化である

◎活性化を促進するもの

- ・ロータリー精神の再認識
- ・委員会活動
- ・親睦活動の充実

- ・奉仕活動への積極的な参加の機会づくり
- ・既存会員の意欲向上
- ・新入会員の教育

◎活性化を損なうもの

- ・会員数の減少
 - ・例会マンネリ化
- 後半は各分区に別れての分科会を行いました。分科会では、各クラブの意見を聞かせて頂くことができました。各クラブの取り組み中で我がクラブでも取り入れていきたい点も多々ございました。

第3分区意見

- ・JCや商工会議所の会員への働きかけ
- ・会員増強カルテを会員に書いてもらう
- ・友人同伴例会
- ・女性会員の入会
- ・地域でのアピール

他の分区においてガバナー補佐が発表された意見

- ・ロータリークラブを地域に人々に周知する活動として「信玄まつり」を一緒に行う、音楽会などを行うなど、地域に広報誌に掲載してもらっている
- ・一般の方からみて、身近に感じられる事業
- ・日々の例会で会員増強・維持を意識してもらう
- ・退会者を戻す
- ・ライオンズクラブと区別がつかない 差別化
- ・若い層へのアピールの重要性

会員維持の面では、

- ・新入会員の入会後のサポートが大切
- ※例会以外で話をする機会をつくるのに、新入会員が話例会一時間前にきて話をする
- ・奥様を巻き込んだ親睦の企画
 - ・親子会員制度
- など、意見が聞かれました。

終わりに、我がクラブにおいても「会員増強・維持」は最重要課題です。来月の会員増強月間に伴い、8月7日例会での卓話の時間を「会員増強を皆で考える時間」とさせて頂ければと思っています。

それまでに会員候補発掘のアイデアを、是非考えて頂けると幸いです。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- * ガバナー事務所より
ガバナー月信8月号 到着
- * ロータリー米山記念奨学会より
ハイライトよねやま208号 到着
- * 国際ロータリー日本事務局より
菊地勝男会員にPHF+1のピン 到着
- * 清水町社会福祉協議会より
寄付金のお礼 到着
- * 富士宮RC、沼津RC、新富士RCより
クラブ計画書 到着

■ 例会変更 ■

- * 富士宮西ロータリークラブ
7月28日(金)→24日(月)合同例会のため<MU有り>
8月11日(金祝)→祝日休会<MU無し>
- * 沼津ロータリークラブ
8月4日(金)→夜間例会<MU有り>
8月11日(金祝)→祝日休会<MU有り>
- * 富士山吉原ロータリークラブ
8月3日(木)→夜間例会<MU有り>
8月10日(木)→特別休会<MU無し>

■ 週報到着 ■

沼津RC・新富士RC

本日のゲスト・ビジター

ゲスト・ビジターはありませんでした。

スマイル報告

大塩秀樹様 よろしくお祈いします。
梅田欣一 ロータリー財団へ。
梅田欣一 米山記念奨学会へ。
前田 守 ようこそ！沼津北RC大塩会長、
佐々木幹事。
齋藤悦生 ロータリー財団へ。
齋藤悦生 米山記念奨学会へ。
小川隆洋 米山記念奨学会へ。

各委員会委員長就任挨拶

会員増強退会防止委員会

委員長 坪内秀樹
副委員長 小川隆洋

今年の拡大の目標は純増3名です。この為には会員一人一人の意見を聞きながら会員増強のための評価ツールとして会員候補者カードなどを作成し、過去の資料を活用しながら地道に活動し一人でも多く入会して頂けるようにしていきます。

クラブ研修リーダー委員会

委員長 小川隆洋
副委員長 菊地勝男

会員増強退会防止委員会との連携をして、欠席者のフォローをしながら出席率の向上を目指し入会3年未満の会員に対して、パスト会長さん達に協力をお願いロータリーについての勉強会を開催します。元気なクラブづくりのために会員の皆様のご協力をお願いします。



クラブ運営委員会

委員長 伊藤 毅
副委員長 齋藤悦生

例会運営について

SAAを中心に各委員に月毎に役割を設け、会場設営・受付・ソングリーダー・報告等を行う。会員が例会出席を楽しめる雰囲気作りを心掛ける。

出席について

100%出席例会を目指し、幹事と協力して会員に出席・メーキャップを促す。事務局より随時他RC例会情報を全会員に連絡する。

親睦について

特別例会は特に強力に出席をお願いし、全員参加の楽しい例会を目指す。テーブル会を100%実施し会員相互の親睦を更に深める。

プログラムについて

前田会長の方針を実施する。変更事項は理事会承認後に実施する。



クラブ広報委員会

委員長 齋藤悦生
副委員長 坪内秀樹

昨年度に引き続き facebook への取り組みを行ってまいります。

昨年度は、コミュニティFMのボイスキューでの放送なども行いましたが、今年度は地域に密着した facebook アップを心がけて、一般の方々にも興味を示してくれるロータリークラブの活動内容や地元との連携ものが出来ればと考えます。

また、会長・幹事・事務局との連携を行い、内容についても精査をして会員拡大に繋がっていければ幸いです。

個人的にも地元を中心としたボランティア活動や自治体、協会活動に積極的に参加をして、ロータリークラブの知名度を上げていけるよう努力してまいりますので、会員皆様のご協力を是非お願い申し上げます。



奉仕プロジェクト委員会

委員長 梅田欣一
副委員長 安本 晋
奉仕プロジェクト委員会委員長の梅田です。



職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の4奉仕を行います。具体的に、今年度はまず柿田川公園、本城山公園の保全活動(清掃、草刈り、テーブルベンチのニス塗り)を行います。柿田川公園は10月22日(日)、本城山は4月22日(日)に予定。

また、清水町内児童公園へのテーブルベンチ設置を行います。これは、ロータリー財団の地区補助金の事業として行うものであり、準備が出来次第実施致します。

さらに、RI第2580地区及び第2620地区米山記念奨学委員会との柿田川合同保全事業を行います。これは、9月2日(土)に予定しています。

これら3つの事業を中心に行っていきますが、その外に、沼津の4クラブで実施する世界ポリオデープロジェクト該当募金活動(9月23日(土)予定)、アスルクラロ沼津と行うグランドゴルフ大会(11月3日(金祝)予定)、ふれあい広場(11月23日(木祝)予定)を行う予定です。

そして、職業奉仕に資するために、岐阜への工場見学(一泊旅行)を企画しております。これは、川口さんのコネクションで実施する予定ですが、次回の理事会で開催日時等を決める予定です。

本年度宜しく願ひ致します。

ロータリー財団委員会

委員長 菊地勝男
副委員長 中田 真



- ①ロータリー財団システムの理解を全会員に推進する。地区委員をお呼びして財団システムの勉強会を開催する。
- ②地区補助金、グローバル補助金の活用を検討する。
- ③一定額の寄付の義務化、先般の理事会で承認の通り、会員に於ける一定年次額の寄付をお願いする。
- ④ロータリーカードの加入促進、(加入の仕方の勉強会)
- ⑤ポリオ基金への寄付検討
- ⑥全員マルチフェローの検討
- ⑦ベネファクターの促進

ポールハリスフェロー

前年度の寄付により、ポールハリスフェロー又はマルチプルポールハリスフェローとなられた方へ、表彰の品が届きましたので授与致しました。



古泉榮一 PHF+2 マルチプルポールハリスフェロー
前田 守 PHF+2 マルチプルポールハリスフェロー
菊地勝男 PHF+1 マルチプルポールハリスフェロー
大石昭裕 PHF+1 マルチプルポールハリスフェロー
小川隆洋 PHF ポールハリスフェロー
伊藤 毅 PHF ポールハリスフェロー
中田 真 PHF ポールハリスフェロー
安本 晋 PHF ポールハリスフェロー
川口尚史 PHF ポールハリスフェロー
(本日出席者分のみ授与)

◆次回例会プログラム◆ ガバナー補佐期首訪問

出席報告

| 会員数 | 出席計算に 用いた会員数 | 出席数 | 出席率 | 前々回 7月3日 修正出席率 |
|-----|-----------------|-----|--------|-------------------|
| 17名 | 17名 | 10名 | 58.82% | 88.24% |

出席：古泉・菊地・前田・梅田・大石・伊藤 他 計10名

欠席：太田・中田・荒川・石川・加部・濱田・坪内 計7名

MU：小川 計1名